

資産運用・資産管理の高度化

ありたい姿

当グループは投資家のリスク許容度に応じた多様なプロダクトを提供できる信託の特長を活かし、投資家の最善の利益につながる意思決定を支援します。そのために、多彩な資産運用機能と好循環を支える資産管理機能で信託グループらしい付加価値の創出を目指します。資産運用機能は当グループの

運用各社が自律的な運用力の向上を進めるとともに、多様で実力ある運用会社とパートナー化を進め、投資家にとって利の厚い商品を提供します。また、これらの取り組みを多様な投資資産・投資手法に対応した資産管理関連サービスで支え、社会課題の解決と市場の創出・拡大に貢献していきます。

環境認識

- 株高や金利上昇、物価上昇といった社会変化の中、新NISAをはじめとした政府の「資産運用立国」構想も追い風に、長年停滞していた資金が大きく動き出す機運
- プライベートアセットやデジタルアセット等の多様な投資資産、投資機会の拡大に向けた資産管理サービスの拡大ニーズや期待の高まり

当グループの提供する価値

- 当グループは日興アセットマネジメント、三井住友トラスト・アセットマネジメントおよび三井住友信託銀行をはじめとした特色ある資産運用会社を有しており、個人投資家の長期資産形成から機関投資家の運用高度化のニーズに幅広く応える商品を提供
- 当グループは企業年金や公的年金をはじめ強固な顧客基盤を有するアドバンテージを活かし、伝統資産を中心とした資産管理サービスの提供と、IT・デジタル基盤を活用したレポートサービスやミドル・バック業務のアウトソース受任サービスなどの各種ソリューションを提供

GAMOメッセージ

(GAMO: Global Asset Management Officer)



菱田 賀夫
三井住友トラスト・ホールディングス
執行役員

長年ファンドマネージャーに従事するなど、資産運用ビジネスで豊富な経験を有し、現在は三井住友トラスト・アセットマネジメント代表取締役社長。2024年4月よりGAMOを兼任

強化された多様な運用機能で 投資家に「持続可能な将来」を提供します

Interview

多様な投資機会と良好な投資リターンを提供し続けることで、投資家の皆さまに「持続可能な将来」を提供することが我々の使命です。そのために、当グループでは日興アセットマネジメント、三井住友トラスト・アセットマネジメント、三井住友信託銀行をはじめ、多様で実力ある運用会社や機能が集う「マルチアフィリエイトモデル」を推進しています。

信託グループの資産運用ビジネスの特徴は、国内外の幅広いお客さまにさまざまな商品やサービスをお届けしているところにあります。グループの多様な運用会社や機能がプロダクトやサービスのクオリティを一層高めるとともに、新たな投資手法の開発、プライベートアセット、サステナビリティやエンゲージメント等の領域へのさらなる拡張も積極的に推進していきます。

資産運用ビジネスの方向性

グループの中核子会社である日興アセットマネジメント、三井住友トラスト・アセットマネジメントおよび三井住友信託銀行を中心に、多様で実力ある運用会社をグループ内に連ねる「マルチアフィリエイトモデル」の構築に取り組み、高品質なプロダクトの提供とグローバルな投資家基盤の拡大を強力に推進し

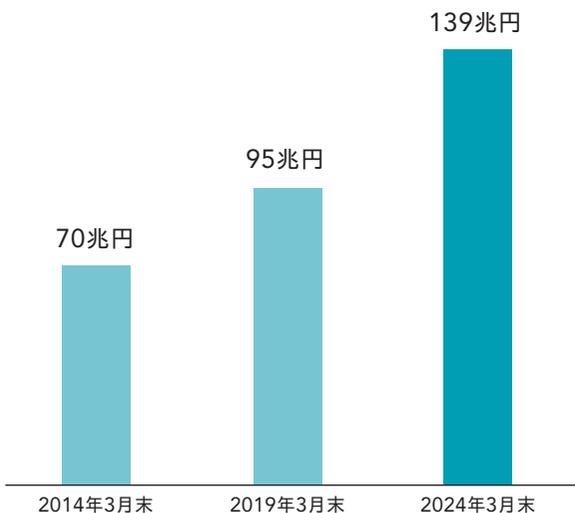
ます。各中核子会社・パートナーらアフィリエイトの成長力を引き出す自治に軸足を置いた“連邦統治”のもと、投資家からもアフィリエイトからも魅力のあるグローバルな競争力を有するグループ経営を強化し、ありたい姿の実現を目指します。



運用残高は2024年3月末時点。三井住友信託銀行の運用残高は、ヘッジファンド、プライベートアセット等のゲートキーパーサービスの残高を含みます。

当社の資産運用ビジネスのあゆみ

■ 当グループの運用残高推移



運用残高は、ヘッジファンド、プライベートアセット等のゲートキーパーサービスの残高を含みます。

強固な投資家基盤

企業年金・公的年金から、証券・銀行等の窓販やDCを通じた個人投資家まで、幅広い投資ニーズに応える商品を提供し、投資家基盤と資産運用残高の拡大を続けてきました。

アフィリエイトの活用

新興市場のアジアで顧客基盤を持つ Rongtong社^{※1} (2007年出資) や AHAM社^{※2} (2011年出資)、ユニークなイノベーション投資戦略を持つ ARK社^{※3} (2017年出資) など、アフィリエイトも活用したグローバル成長を推進してきました。

多様な投資資産

三井住友信託銀行ではヘッジファンドやプライベートアセットの自己勘定投資にいち早く取り組み、蓄積したノウハウ、知見を活かして機関投資家の多様化するニーズに応えてきました。

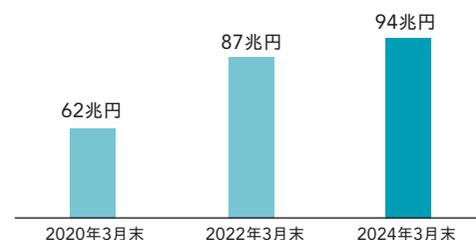
※1 中国・運用会社の Rongtong Fund Management Co., Ltd.
 ※2 マレーシア・運用会社の AHAM Asset Management Berhad
 ※3 米国・運用会社の ARK Investment Management LLC

三井住友トラスト・アセットマネジメント

年金運用で培った運用ソリューション

三井住友トラスト・アセットマネジメントは、年金基金など大手機関投資家の要望に応える高品質な運用商品提供や潜在的な課題解決に資する運用商品組成等の運用ソリューションを強みとしており、これらのノウハウを活かした運用商品を個人のお客さまにも提供してきました。今後も運用力や商品のカスタマイズ力に一段と磨きをかけ、グローバルな機関投資家に通用する高品質なパッシブ・アクティブ商品や、個人投資家の長期資産形成のニーズに応えるロングセラー商品を提供していきます。

■ 三井住友トラスト・アセットマネジメント運用残高

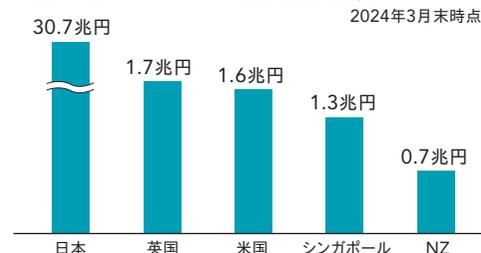


日興アセットマネジメント

グローバルネットワークを活用したエッジある運用・商品

日興アセットマネジメントは、世界11カ国の独自のグローバルネットワークと約30の国籍から成る多様性に富んだチームによるユニークな商品開発力や販売会社へのサポート等の強みを活かし、お客さまに革新的な商品・サービスを提供しています。お客さまの多様な投資ニーズに応えるため、運用会社としてグローバル基準の評価・報酬制度なども通じて各運用拠点の運用力を自律的に向上させるとともに、プライベートアセットなど新たな運用ケイパビリティの獲得や成長市場での販路獲得など、インオーガニックな成長も目指します。

■ 日興アセットマネジメントの拠点別運用残高

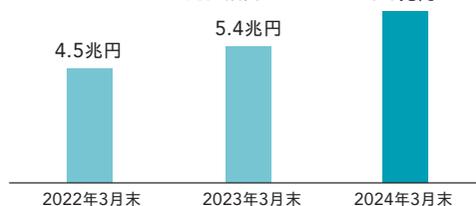


三井住友信託銀行

プライベートアセット関連ビジネスによる市場創造

三井住友信託銀行では、長年にわたるプライベートエクイティや不動産等のプライベートアセットへの自己勘定投資で得た高度な専門性・知見を活用し、信託機能による商品開発を通じて商品ラインアップの拡充に取り組んできました。また、高度な専門性による目利き力を活かし、国内外プライベートアセットにおける本邦最大級のゲートキーパーサービスも提供しています。今後も豊富なプライベートアセット投資の機会を投資家に提供することで、資金・資産・資本の好循環を創出し、さまざまな社会課題の解決にも貢献していきます。

■ プライベートアセット運用残高



プライベートアセット運用残高は、プライベートエクイティ、不動産、インフラ、クレジット等のゲートキーパーサービスによる残高を含む（自己勘定投資は除く）

戦略的投資による成長の加速

アドバイザー・資産運用・資産管理の各機能の成長加速に向けて、「資産運用戦略投資枠」を活用して2030年度までに最大5,000億円（累計）を、主にグローバル・インオーガニック

戦略や新興マネージャー投資等に積極的に投下します。これらの戦略的投資を通じて、AUFの飛躍的な拡大につなげていきます。

グローバル・インオーガニック戦略の取り組み

国内外プライベートアセット領域等へインオーガニックに資金投下を進め、投資家に利の厚い投資機会を提供し、プロダクトラインアップの多様化ならびに国内プライベートアセット市場の創出に挑戦します。また、グローバルな顧客基盤の拡大やアクティブ運用の強化に向けた戦略的投資も進めます。

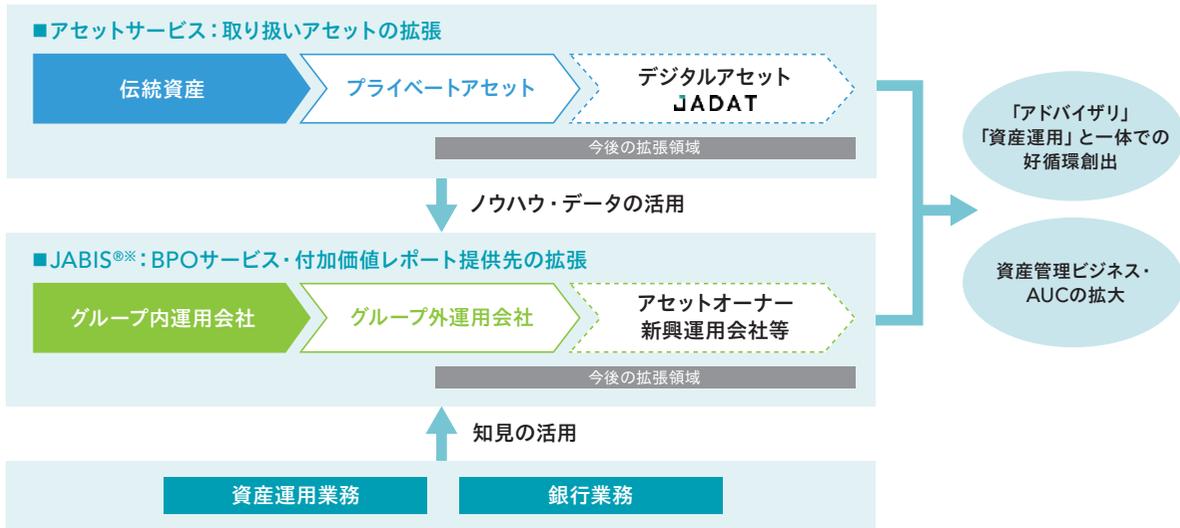
新興マネージャー投資等への取り組み

当グループの強みである資産管理領域におけるBPOサービス等も活用したファンド育成プログラムを推進し、エッジある運用戦略を持つ新興マネージャーの開拓およびアフィリエイト化による、当グループのアクティブ運用力の向上に努めます。

資産管理ビジネスの方向性

多様化・高度化するお客さまの資産運用ニーズに対して、日本最大級の資産管理銀行である日本カストディ銀行、海外の資産管理子会社および三井住友信託銀行のグループ各社が一体となり、幅広い資産管理サービスを提供しています。

資産管理サービスの高度化と、取り扱いアセットやサービス提供先の拡張により、当グループの「アドバイザリ」「資産運用」を支え、社会課題解決に向けた資金好循環の創出を目指します。

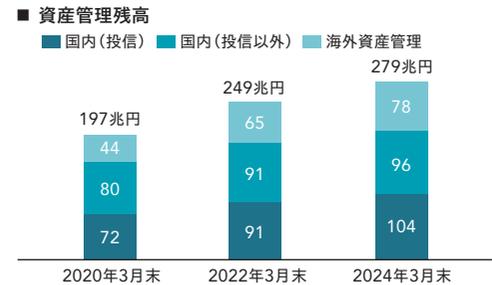


※JABIS® (ジャビス) : Japan Asset Business Information Servicesの略称、三井住友信託銀行の登録商標

アセットサービス

投資アセット拡張に対応する資産管理サービスの拡大

当グループは投資家や運用会社などお客さまのパートナーとして、資産運用や資産保管を支える幅広い資産管理サービスを国内・海外一体で提供してきました。今後は、提供サービスの機能・品質の向上に加えて、投資対象や投資手法の高度化に伴い多様化するお客さまのニーズに対して、プライベートアセット、デジタルアセット等へのサービス拡大を目指し、投資家のお客さまの運用拡大をサポートしていきます。



海外資産管理残高はカストディ・ファンドアドミの合計。各年度3月末時点の高替レートを使用

JABIS®

資産運用を支えるBPOサービス・レポートの提供

当グループは、資産管理業務で培ったノウハウやデータマネジメント機能に加えて、資産運用業務や銀行業務の知見も活用し、運用ミドル・バック業務のアウトソースサービス (BPOサービス) や、お客さまの規制・財務対応を支える付加価値の高いレポートを、グループ外の運用会社を含む多くのお客さまに提供しています。今後は、資産運用の多様化・高度化に伴うアウトソースニーズの高まりを受けて、IT・デジタルを活用しつつ、各種サービスの提供先およびサービス内容の拡張を目指します。

